


## 衣装装着方法②

 ドール製品はレジン素材でできています。壊れやすいので取り扱いには十分にご注意ください。

対象年齢15歳以上

※対象年齢未満の方は、保護者の方とともにお取り扱いください。



# 『TIGER & BUNNY 2』 鎗木・T・虎徹 キャストドール

## 取扱説明書



KOTETSU T. KABURAGI  
**鎗木・T・虎徹**  
キャストドール

©BNP/T&B2 PARTNERS ©DOLK

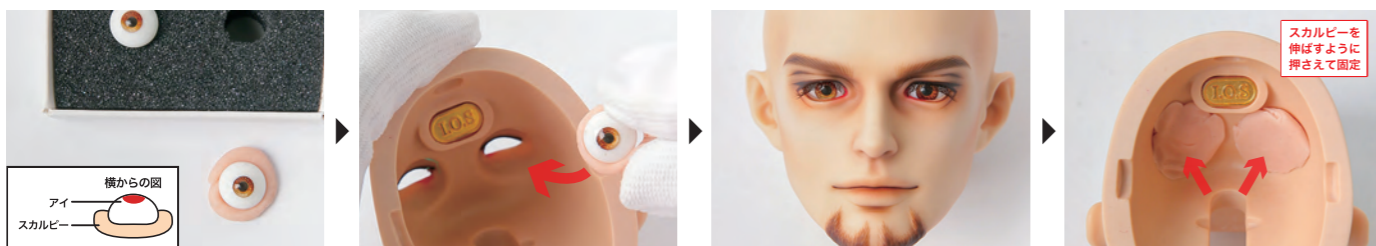
### 8 シューズを履かせる



シューズの紐をほどき、少し広げて履きやすくする。 足をしっかりと持ち、つま先から押し込むように履かせる。 踵までしっかり押し込んで履かせる。 靴紐を結ぶ。

### 9 ヘッドパーツにアイを入れる

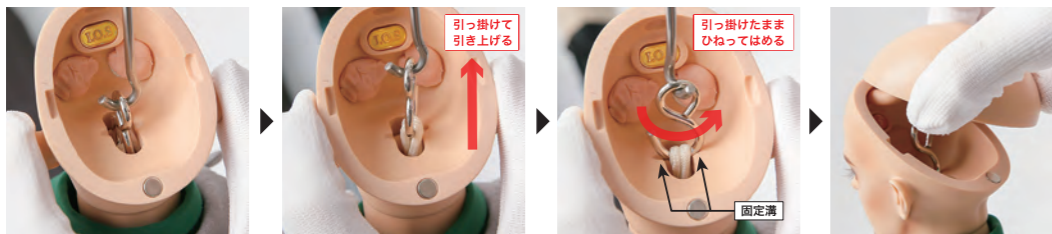
準備 スカルピー (アイ固定用粘土)




【準備】アイの2〜3倍量のスカルピーを千切り、手で揉んで柔らかくしておきます。スカルピーを細く伸ばしてアイの周りにぐるりと巻きつける。残りのスカルピーは丸めてから平くして、アイの後ろに貼り付ける。 スカルピーをつけたアイをヘッドパーツのアイホールに入れ、軽く押し当て仮止めます。 正面から見て目の焦点が合うよう、指でスカルピーを押しつけてアイの位置を調整する。 適切な位置が決まったら、スカルピーをしっかりと押しつけてアイを固定する。

### 10 ヘッドパーツを取り付ける

準備 Sカン用フック または 太めの紐



ボディにヘッドパーツを乗せ、Sカン用フックを引っ掛ける。 ヘッドパーツをしっかりと支え、Sカンを真っ直ぐ上へ引き上げる。 Sカンを横に90度ひねり、ヘッドパーツの固定溝へ固定する。 ヘッドパーツの蓋を閉める。


 **ご注意ください** ※Sカンは太いゴムで固定されているため、引き上げるには力が必要です。けがや破損のないようご注意ください。 ※メイクは摩擦で剥がれることがあります。ヘッドパーツを扱う際は、メイクを強く擦らないようご注意ください。

### 11 ウィッグをかぶせる

装着完了



ウィッグを前からかぶせ、親指で前を押さえて固定する。 前を押さえたままウィッグの襟足の生地をゆっくりと引いて後ろまで被せる。 もみあげ部分が入り込んでいたら引き出して整える。 ウィッグの位置を整える。

 **ご注意ください** ※ウィッグの髪だけを強く引っ張ると毛が多く抜けて傷みの原因となりますので、生地を持って被せてください。

### 12 スタイリング

最後に、衣装の乱れやアクセサリの位置を整えたら、お好きなポーズをさせてお楽しみください。

 **ご注意ください** ※ドールが倒れて破損しないよう、安定した平らな場所で作業をおこなってください。



#### ● セット内容

ドール本体 (ヘッド+ボディ) … 1体 ※組み立て済み  
※フェイスメイク済み

#### 衣装・装身具

- |   |                          |
|---|--------------------------|
|  | 1 ジャケット (ジレ付き) … 1組 (2着) |
|  | 2 シャツ … 1着               |
|  | 3 スズボン … 1本              |
|  | 4 ベルト … 1本               |
|  | 5 ネクタイ … 1本              |
|  | 6 ソックス … 1足              |
|  | 7 アンダーウェア … 1枚           |
|  | 8 ウィッグ … 1個              |
|  | 9 アイ … 1組 (2個)           |
|  | 10 シューズ … 1足             |
|  | 11 PDA … 1本              |
|  | 12 数珠 … 1本               |
|  | 13 ストレージバンブル … 1個        |
|  | 14 リング … 1個              |

#### ● ご用意いただくもの

##### 1 スカルピー (アイ固定用粘土)



ヘッドパーツにアイを装着する際に必要となります。アイの3〜4倍の量を手の温度で温めるように揉み、柔らかくして使います。

##### ● その他 あると良いもの

**綿素材の手袋**  
ドールの素材「レジン」はなめらかで滑りやすいため、綿素材の手袋があると作業がしやすくなります。

**タオルなど敷布になるもの**  
ドール本体や外したパーツを一時的に置いておく際、タオルなどを敷いておくことで保護になります。


##### 2 Sカン用フックまたは太めの紐



ヘッドパーツの取り外し・取り付けの際に必要となります。ヘッドとボディを繋いでいるSカン金具を引く時に使います。

**ドールスタンド**  
着替え時やスタイリング時にドールが倒れて破損しないよう、スタンドで支えるとより安心です。ない場合は座らせたり寝かせたりして、ドールを安定させて着替えやスタイリングを行ってください。

 ドールは素材の特性上、経年により黄変 (変色) する場合があります。長時間紫外線 (日光 等) にあてると黄変が進む場合がありますのでご注意ください。

 **ご注意ください** (シッポウ)

きゃくさま かなら よ  
**お客様へ 必ずお読みください。**

- **小さな部品があります。** 口の中に入れてください。窒息などの危険があります。
- **誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。**
- **とがった部分の取り扱いにはご注意ください。**

**この商品に関するお問い合わせ**

**株式会社ボーダレス**

ドール事業部 DOLK

お問合せ kikaku@vodaless.net  
上記メールアドレスまたは下記カスタマーサポートまでお問合せください。

---

〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1丁目4-19 なんばスミソウビル6F  
株式会社ボーダレス カスタマーサポート  
TEL: 06-6616-9466  
受付時間: 11:00 ~ 17:00 (土日祝・弊社休業日を除く)  
<https://dol.jp/>

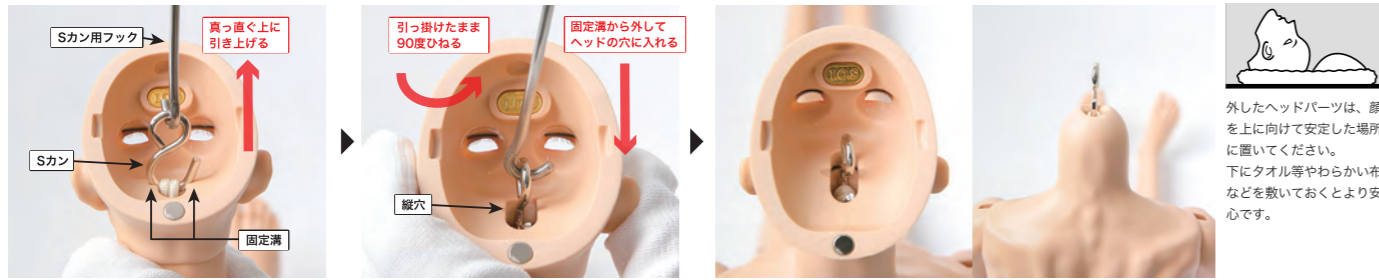


# 衣装装着方法①

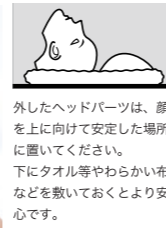


ドール製品はレジン素材でできています。壊れやすいので取り扱いには十分にご注意ください。

## 1 ヘッドパーツを取り外す 準備 Sカン用フック または 太めの紐



ドールを座らせて安定させ、ヘッドのフタを開けてSカンを引っ掛けて真っ直ぐ上に引き上げ、固定溝からSカンを浮かせる。  
 浮かせたSカンを90度ひねり、ヘッドパーツの縦穴に入れる。  
 Sカン用フックを外し、メイクに触れないよう注意しながら、ヘッドパーツを取り外す。



外したヘッドパーツは、顔を上に向けて安定した場所に置いてください。下にタオル等やわらかい布などを敷いておくとより安心です。

**⚠️ ご注意ください** ※Sカンは太いゴムで固定されているため、引き上げるには力が必要です。けがや破損のないようご注意ください。  
 ※メイクは摩擦で剥がれることがあります。ヘッドパーツを扱う際は、メイクを強く擦らないようご注意ください。

## 2 ハンドパーツを取り外す



腕をしっかりと持ち、ハンドパーツを真っ直ぐ引っぱってSカンを引き出す。  
 腕にある固定溝にSカンを固定する。  
 Sカンからハンドパーツを外す。  
 反対側も同様にハンドパーツを取り外す。

## 3 衣装を着せる - 1 (シャツ、ズボン、靴下)

### 1 シャツを着せる



シャツの片袖を通す。  
 もう片方の腕を後ろに回し、肘を折り曲げて袖に入れる。  
 腕を伸ばして袖を袖す。  
 ボタンを上まで留める。

### 2 スズンを履かせる



シャツの裾を整えてズボンを履かせせる。  
 腰まで履かせたら前のファスナーを上げる。  
 一番上のボタンを留める。  
 ベルトをズボンのベルトループに通して回し、前でバックルを留めたら、ベルト端をベルトループに入れて整える。

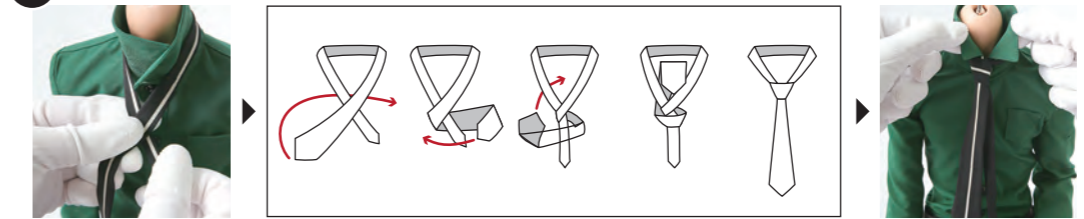
### 3 靴下を履かせる



足先を立てて靴下を履かせせる。  
 少しずつ滑らせて履かせていく。  
 かかとまで履かせせる。

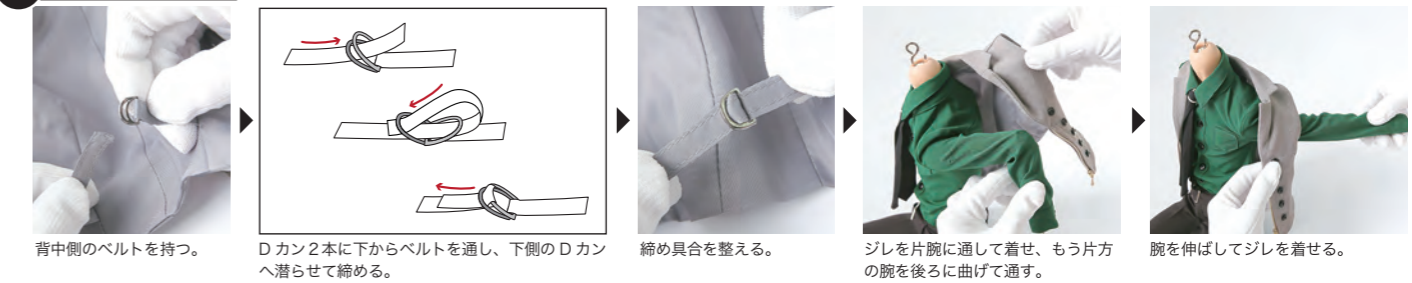
## 4 衣装を着せる - 2 (ネクタイ、ジレ、ジャケット)

### 1 ネクタイを締める



右が上になるようネクタイを首にかける。  
 ネクタイをプレーンノットで締める。  
 襟をおろして整える。

### 2 ジレを着せる



背中側のベルトを持つ。  
 Dカン2本以下からベルトを通し、下側のDカンへ滑らせて締める。  
 締め具合を整える。  
 ジレを片腕に通して着せ、もう片方の腕を後ろに曲げて通す。  
 腕を伸ばしてジレを着せる。

### 3 ジャケットを着せる



ジャケットを片方の腕に通して着せる。  
 もう片方の腕を後ろに曲げて袖に通して着せる。  
 袖をジャケットから引き出して整える。  
 ジレのボタンをジャケットに留めていき、一体化させる。  
 ジレのファスナーを閉める。

## 5 アクセサリーを付ける - 1 (PDA、数珠)



右腕(正面から見て左の腕)にPDAを通す。  
 ハンドパーツが付けやすいよう、少し奥まで入れて付ける。  
 左腕(正面から見て右の腕)に数珠を通す。  
 こちらもハンドパーツが付けやすいよう、少し奥まで入れて付ける。

## 6 ハンドパーツを付ける



Sカンを引っ掛ける穴がSカンと同じ向きになるようハンドパーツを持つ。  
 Sカンにハンドパーツを引っ掛けて通す。  
 ハンドパーツを持ってゴムを引き、Sカン固定溝から外す。  
 そのまま90度ひねり、Sカンを腕パーツの中に入れる。

## 7 アクセサリーを付ける - 1 (リング、ストレージブングル)



左手(正面から見て右の手)の薬指にリングを通す。  
 指の根本までリングを入れて付ける。  
 ストレージブングルのマグネット接着部分を開く。  
 左腕(正面から見て右の腕)にストレージブングルをはめ、内側で閉じる。